



向う仲間たちは 必ず応えてくれる

日刊
動労千葉

86. 9. 30

No. 2366

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
(鉄電)二五三五六・(公衆)〇四七二(22)七二〇七

9・20 館山地域上映会が大成功

「俺たちは鉄道に生きる」九・二〇館山地域上映会は、九月二〇日、安房教育会館を二〇二名もの参加者の人波で埋めつくし、圧倒的に成功をおさめた。

支部一丸となつて取り組む

動労千葉第十一回大会以降、館山支部執行部、役員、青年部は館山地域上映会に向けて精力的にオルグ活動を展開した。まず、組合員・家族については、勿論のこと、国労の仲間を中心知り、友人に参加を訴え、さらに組合員には上映会活動に何んらかの形で参加するようお願いしてきた。

そして、地域

に対しては青年

部員による館山

駅前での「ビラ

配り」や、安房

地区労の協力も

あり、地区労加

盟労組に積極的

に出かけ、参加

を要請してきた。

とりわけ、全
通・国労・全交
通・高教組・民
間労組の方々の
協力には大変感
激した。

先輩より
励まし

さらに、動労
千葉OBの先輩
葉を述べられ終了した。

千葉OBの先輩



笠生・館山支部長
千葉ガソバレー

宅を訪問して協
力を要請したと
ころ心よく了承
してくれ「動労

の励ましをいただき感激しました。

上映活動を通じて「正しい運動に対し
て、闘う仲間たちは必ずそれに応えてく
れる」ということを実感した。

動労千葉の更なる前進に向けて館山支
部は、笠生支部長を先頭に一丸となつて
闘うこと再確認した。

辻田氏、動労千葉への
支援訴える



安房地区労・辻田氏

上映会は、十
八時過ぎに支部
執行委員の石井
政雄氏の司会に
より、はじまり、
笠生支部長が挨拶にたち「人材活用セン
ター、六一・一一ダイ改、広域配転阻止
を全力で闘いぬく」と決意を明らかにし
続いて、地区労・辻田実氏より「闘う
動労千葉を守りぬこう」と支援を訴えら
れた。そして、本部を代表し山口副委員
長が挨拶した後、上映に入り、全員がく
い入るようにして見入った。

感動がさめやらぬ中、塩崎書記長が上
映会が成功したことを報告し、御礼の言
葉を述べられ終了した。